

# 地域枠医師及び自治医科大学医師について

## 【地域枠医師】

### 1 目的

医師不足に対応するため、地域医療への貢献を志す県内出身の医学生に対して、修業資金を貸与することで、卒業後の県内定着を促進し、医師不足が顕在化している過疎地域の医師確保を図る。

### 2 大分県医師修学資金貸与制度の概要

区 分	特別選抜(AO入試)地域枠 (H21~)	学士編入学地域枠 (H19~26)
①対象者	県内出身者で、大分大学卒業後、県内医療機関での診療する意欲のある医学生	
②定 員	13名 (H21~5名、H22~10名、H27~13名)	※H19~3名、H27~0名
③貸与対象	入学料+授業料+修学支援金	入学料+授業料+修学支援金
④貸与金額	7,096,800円/1人当たり	10,793,100円/1人当たり
④貸与金額	入学料	282,000円
	授業料	535,800円/年
	修学支援金	50,000円/月
⑤貸与期間	最短 6年	最短 4.5年
⑥返還の免除	貸与を受けた期間の2分の3を義務期間とし、県の指定する医療機関において医師として勤務した場合、全額を免除する。	
	最短 9年(6年×1.5倍)	最短 7年(4.5年×1.5倍)
⑦指定医療機関	大分大学医学部附属病院、大分県立病院、へき地医療拠点病院(旧大分市及び別府市に所在する病院を除く)、市町村立へき地診療所、その他知事が指定する医療機関	

(標準的な勤務パターン)

#### 【特別選抜(AO入試)地域枠】

貸与期間	勤務義務期間								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6年貸与を受けた場合	臨床研修(2年) (大学病院)		後期研修(3年) (大学病院等)			地域勤務(4年) (指定医療機関)			

#### 【学士編入学地域枠】

貸与期間	勤務義務期間						
	1	2	3	4	5	6	7
4.5年貸与を受けた場合	臨床研修(2年) (大学病院)		後期研修(3年) (大学病院等)			地域勤務(2年) (指定医療機関)	

### 3 地域枠卒業生・在学生の状況 (H31年4月1日現在)

卒業生 59名 (義務年限終了者は1名)  
 在学生 77名  
 計 136名

## 【自治医科大学医師】

### 1 自治医科大学の概要

○医療に恵まれない地域に勤務する医師を養成することを目的に、昭和47年4月に全都道府県が共同で設置した大学

○運営費は、各都道府県が一律負担(平成31年度負担金131,200千円)

#### ■ 修学資金貸与と義務年限

貸与金総額 23,000,000円(入学料、授業料、実験実習費、施設整備費、入学時学業準備費)

義務年限 貸与期間(6年)×1.5倍=9年

<義務年限中の標準的な勤務ローテーション>

貸与期間	勤務義務期間								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6年貸与を受けた場合	臨床研修(2年) (県立病院)		へき地勤務 (病院・診療所)		専門研修 (県立病院等)		へき地勤務 (診療所・病院)		

### 2 本県卒業生・在学生の状況(平成31年4月現在)

#### ■ 卒業生 90名

義務年限終了者 71名 (中途退職・返還者3名を含む)  
 内、県内定着者 52名(73.2%)  
 義務年限中の者 19名 (国試浪人1名含む)

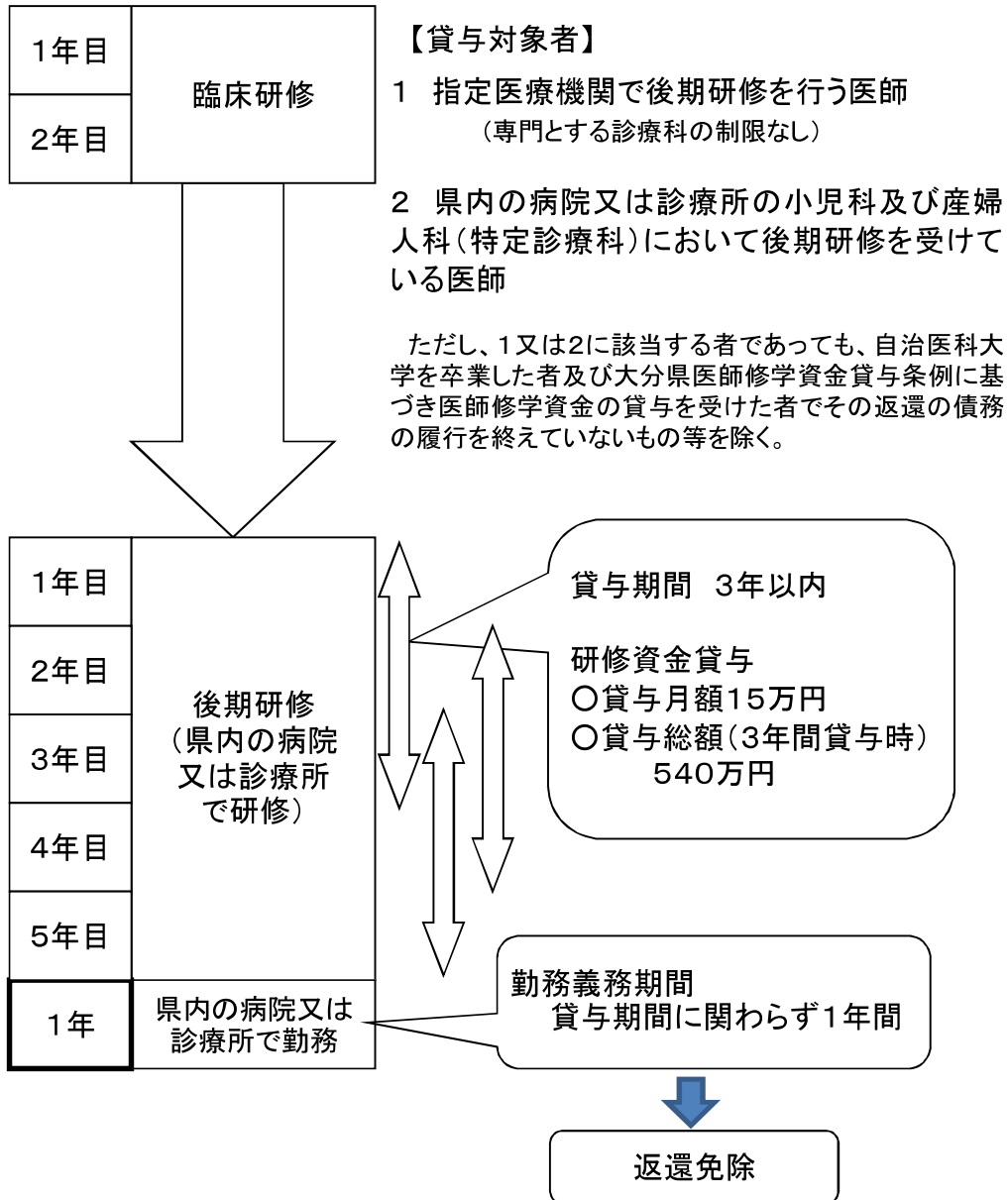
#### ■ 在学中の者 17名

地域枠医師の派遣先病院

■指定医療機関(地域勤務)一覧

分類		施設名
へき地医療拠点病院 (旧大分市及び別府市に所在する病院を除く)	公立	国東市民病院
		杵築市立山香病院
		豊後大野市民病院
		中津市民病院
	公的	済生会日田病院
		南海医療センター
	医師会立	宇佐高田医師会病院
		臼杵市医師会立コスモス病院
		津久見市医師会立津久見中央病院
		竹田医師会病院
	その他	佐賀関病院
		大久保病院
		佐伯中央病院
		長門記念病院
	市町村が設置するへき地診療所	高田中央病院
		姫島村国民健康保険診療所
津久見市保戸島診療所		
佐伯市国民健康保険因尾診療所		
佐伯市国民健康保険鶴見診療所		
佐伯市国民健康保険丹賀診療所		
佐伯市国民健康保険大島診療所		
佐伯市国民健康保険西野浦診療所		
佐伯市国民健康保険名護屋出張診療所		
佐伯市国民健康保険米水津診療所		
佐伯市国民健康保険大入島診療所		
日田市立上津江村診療所		
日田市立東湊診療所		
九重町飯田高原診療所		
中津市国民健康保険山移診療所		
中津市国民健康保険津民診療所		
中津市国民健康保険槻木診療所		

# 大分県医師研修資金の貸与の流れ



## 【返還債務の免除】

- 1 後期研修を終了した後、県内の病院又は診療所(小児科又は産婦人科の医師にあっては特定診療科)において、医師の業務に1年間従事したとき。
- 2 業務上の理由により死亡し、又は業務に起因する心身の故障のため業務に従事することができなくなったとき。

## 【返還債務の裁量免除】

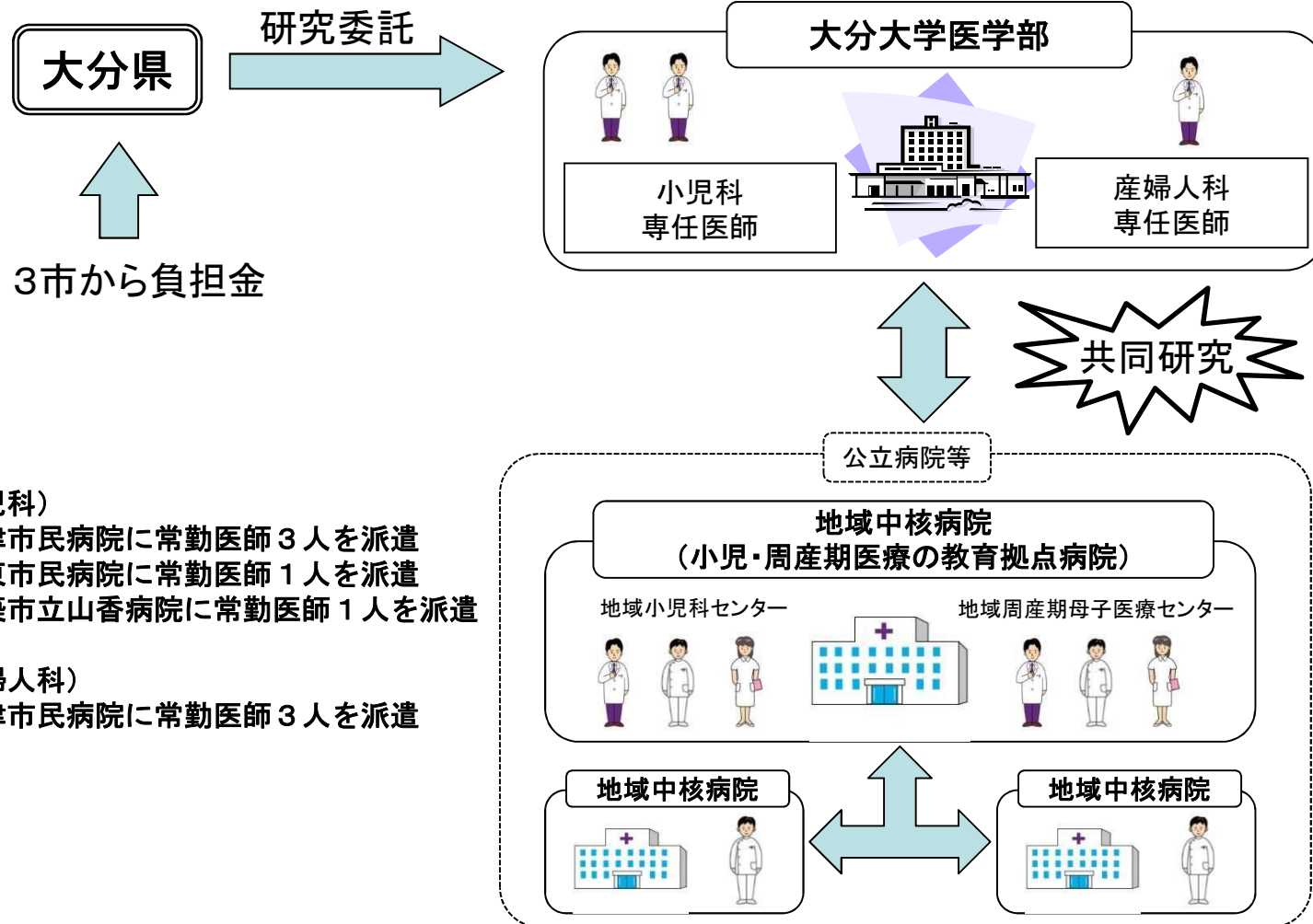
医師研修資金の貸与を受けた者が死亡し、又は心身の故障その他やむを得ない理由により県内の病院等(特定診療科医師にあっては、特定診療科)において医師の業務に従事することができなくなったとき。

大分県医師研修資金貸与 対象病院一覧

特定診療科	小児科	県内の病院等
	産婦人科	
指定医療機関	市町村が設置する病院 及びへき地診療所	国東市民病院
		杵築市立山香病院
		豊後大野市民病院
		中津市民病院
		姫島村国民健康保険診療所
		津久見市保戸島診療所
		佐伯市国民健康保険因尾診療所
		佐伯市国民健康保険鶴見診療所
		佐伯市国民健康保険丹賀診療所
		佐伯市国民健康保険大島診療所
		佐伯市国民健康保険西浦診療所
		佐伯市国民健康保険名護屋出張診療所
		佐伯市国民健康保険米水津診療所
		佐伯市国民健康保険大入島診療所
		日田市立上津江診療所
		日田市立東溪診療所
		九重町飯田高原診療所
		中津市国民健康保険山移診療所
		中津市国民健康保険津民診療所
		中津市国民健康保険槻木診療所
		知事が指定する病院等
	臼杵市医師会立コスモス病院	
	津久見市医師会立津久見中央病院	
	南海医療センター	
	佐伯中央病院	
	長門記念病院	
	大久保病院	
	大分県済生会日田病院	
	宇佐高田医師会病院	
	竹田医師会病院	
	西田病院	
	高田中央病院	
	竹田市立こども診療所	
計	33病院	

# おおいた地域医療支援システム構築事業

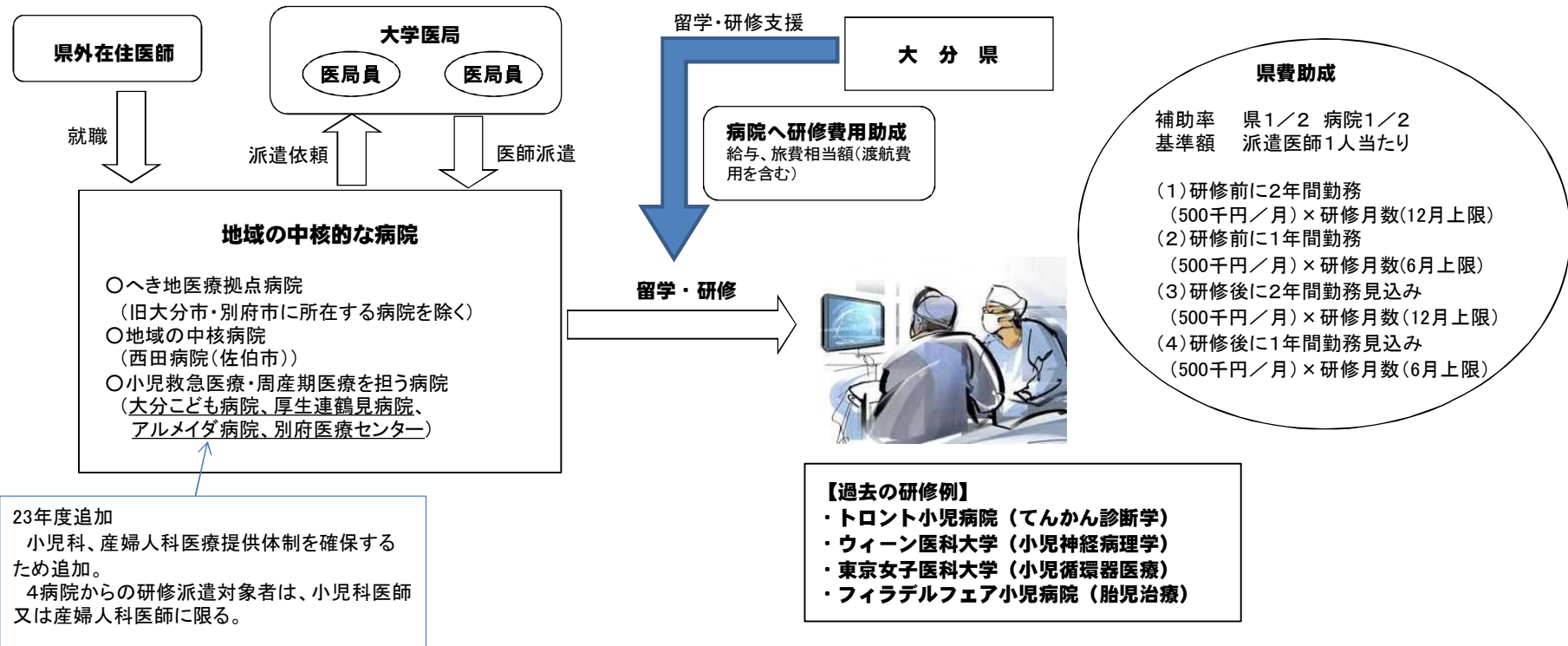
- ・ 地域小児科センターと地域周産期母子医療センターを併せ持つ地域中核病院を教育拠点病院と位置づけ、教育・研修の環境づくりと小児科・産婦人科の地域医療を担う新たな人材育成プログラムの研究開発・運用を大分大学医学部に委託
- ・ 大分大学医学部は、研究に従事する専任医師を確保(小児科:2人、産婦人科:1人)
- ・ 研究フィールドを地域中核病院とし、小児科医師、産婦人科医師を派遣



診療科	派遣人数
小児科	H20 1人
	H21 3人
	H22 3人
	H23 3人
	H24 3人
	H25 3人
	H26 3人
	H27 3人
	H28 3人
	H29 5人
	H30 5人
H31 5人	
産婦人科	H20 1人
	H21 1人
	H22 2人
	H23 2人
	H24 3人
	H25 3人
	H26 3人
	H27 3人
	H28 3人
	H29 3人
	H30 3人
H31 3人	

- (小児科)
- ・ 中津市民病院に常勤医師3人を派遣
  - ・ 国東市民病院に常勤医師1人を派遣
  - ・ 杵築市立山香病院に常勤医師1人を派遣
- (産婦人科)
- ・ 中津市民病院に常勤医師3人を派遣

# 大分県医師留学研修支援事業（事業フロー図）



## 国内外への留学・研修支援の対象となる勤務パターン

(1)の勤務パターン

1年目	2年目	3年目
勤務	勤務	研修

12月以内

※500千円 × 12月 × 1/2 = 3,000千円(上限)

(2)の勤務パターン

1年目	2年目
勤務	研修

6月以内

※500千円 × 6月 × 1/2 = 1,500千円(上限)

(3)の勤務パターン

1年目	2年目	3年目
研修	勤務	勤務

12月以内

※500千円 × 12月 × 1/2 = 3,000千円(上限)

(4)の勤務パターン

1年目	2年目
研修	勤務

6月以内

※500千円 × 6月 × 1/2 = 1,500千円(上限)

※研修期間前後の勤務期間が通算して2年以上見込まれる場合も可

1年目	2年目	3年目
勤務	研修	勤務

12月以内

※研修期間前後の勤務期間が通算して1年以上見込まれる場合も可

1年目	2年目
勤務	研修

6月以内

## 女性医師短時間正規雇用支援事業 事業概要

### 1 目的

短時間正規雇用を導入する医療機関を支援し、勤務医の過重労働の軽減及び女性医師の出産・育児等と勤務との両立を可能とし、医師の離職防止・復職支援を図る。

### 2 事業の実施主体

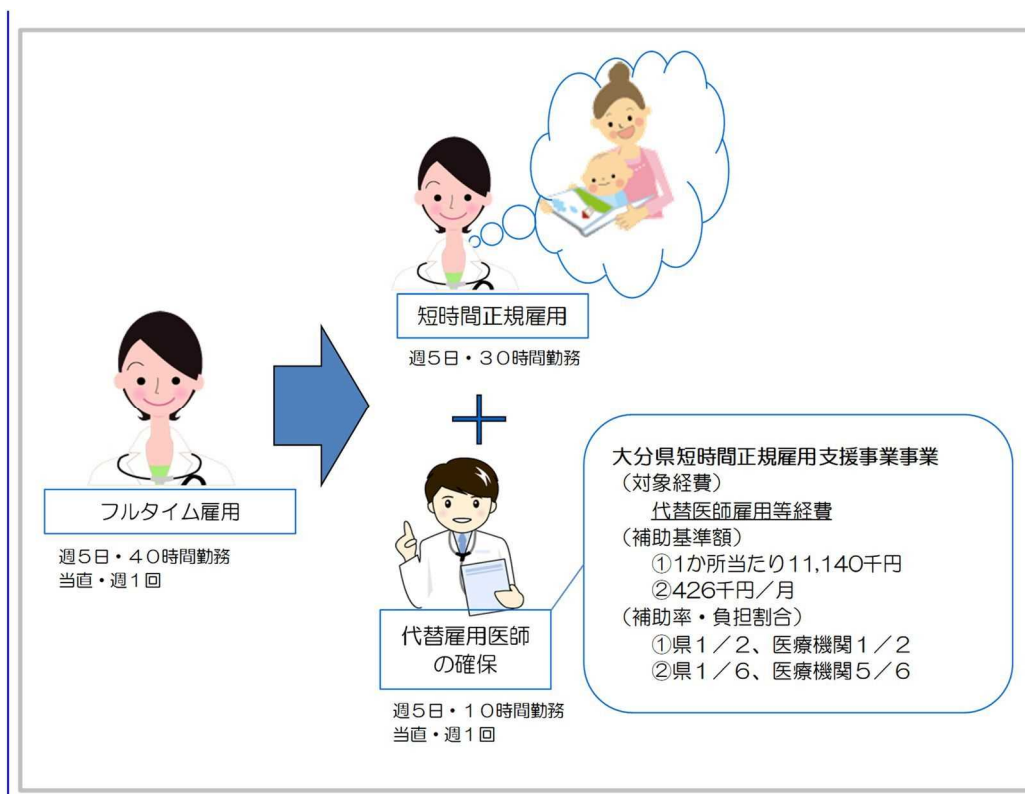
事業の実施主体は、市町村、日本赤十字社、社会福祉法人恩賜財団済生会、厚生農業協同組合連合会、全国社会保険協会連合会、医療法人、その他知事が認める者とする。

### 3 補助事業の概要

短時間正規雇用を導入するために要する経費（代替医師の確保に要する経費）に対し、予算の定めるところにより補助金を交付する。

### 4 補助額

$$11,140 \text{ (千円)} \times 1/2 + 426 \text{ (千円)} \times \text{月数} \times 1/6$$



### 5 予算額

平成31年度：15,382千円（補助施設：3施設）

# 大分県医療勤務環境改善支援センターについて

## 支援センターとは

医療従事者の勤務環境の改善を促進するための拠点

## 実施主体

大分県直営 ※大分県医療政策課内に設置

## 事業内容

医療機関の勤務環境改善を促進するための支援 … 相談、情報提供、助言、調査、啓発活動 等

### ○ 支援センター概要図

